



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No.9

2017.9.2 (No.2927)

クラブと地区の変革をめざそう

第2560地区ガバナー／新保清久
 会長／小出子恵出
 会長エレクト／松永一義 (クラブ奉仕A)
 会長ノミニ／若槻八十彦 (クラブ奉仕B)
 副会長／五十嵐晋三
 幹事／吉井直樹
 S A A／歸山肇
 会計／関川博

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (~はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

- 本日の出席会員数:60名中29名
- 先々週出席率:87.93%

【先週のメークアップ】

[8.31] 三条東RCへ

- ・伊藤寛一さん、江部卓城さん、
- ・関川博さん、熊倉昌平さん、
- ・木村文夫さん、渋谷健一さん、
- ・五十嵐晋三さん、丸山行彦さん、
- ・菊池涉さん

[8.31] 加茂RCへ

- ・西山徳芳さん

[9.3～4] 米山奨学生親睦交流会(村上)へ

- ・明田川賢一さん

[9.4] 三条南RCへ

- ・山田富義さん、関川博さん、
- ・小林敏信さん、木村文夫さん、
- ・斎藤弘文さん、丸山行彦さん



ロータリー：
変化をもたらす

2017～2018年度国際ロータリーのテーマ

「2017-18年度 第4分区IM」 於 ジオ・ワールド ビップ

第4分区 IMの開催にあたり



国際ロータリー第2560地区
 2017-2018年度
 ガバナー 新保清久
 (新潟万代ロータリークラブ)

9月2日に三条南ロータリークラブがホストとして開催されます
 第4分区のIMを心よりお祝い申し上げます。

今回のIMは、「ロータリーの明日を担う—新会員の声を聞く—」をテーマに、鈴木重壱パストガバナーの基調講演と新会員をまじえたパネルディスカッションが企画されており、今後のロータリーを考える上で大変参考になるものと思います。

イアンH.S.ライズリー会長の今年度テーマは、「ロータリー：変化をもたらす」です。

ロータリーは、長年にわたる奉仕活動により地域や世界中の人々に変革(改善)をもたらしてきましたが、今後も世界有数の奉仕団体として存続するためには、時代に適応したクラブ運営が必要になります。

女性会員を増やすことは勿論のことですが、若い会員の入会促進に真剣に取り組まなかったら、10年後、20年後にロータリーがどうなっているのでしょうか。

若い会員の入会と参加をたえず促していくための新しく、より効果的な方法を何としても見つけなければなりません。

ロータリーは、2016年の規定審議会で方針の見直しを行い、クラブ運営に大幅な柔軟性を認める決定をしました。

ロータリーの友7月号でRI理事メッセージが掲載されております。

斎藤直美理事から2016年規定審議会を重視した新しいクラブ創りで、参考になる具体的な提言がありました。また石黒慶一理事からは、クラブ運営において直前会長、会長、会長エレクトの間で信頼性の構築が大切であると述べられております。

各クラブにおかれましては、「時代に追いつき、時代に適応して、将来の準備」が出来るように変革と継続性、信頼性を取り入れた中長期の戦略計画の作成と取り組みにより多様性、柔軟性、強靭性のあるクラブ運営をされることを期待しております。

最後になりましたが、第4分区のますますのご発展と会員の皆様のご健勝を祈念してご挨拶とさせていただきます。

PROGRAM

PM	1:00	登録受付		(敬称略)
			司会	荒澤威彦
	1:30	開会点鐘	ガバナー補佐代理	丸山征夫
		「国歌」「奉仕の理想」斉唱	ソングリーダー	松崎孝史
		「ロータリーの目的」唱和		桑原朋子
		握手タイム		
		歓迎の言葉	ホストクラブ会長	野崎正明
		来賓・参加クラブ紹介と主催者挨拶	ガバナー補佐代理	丸山征夫
	2:00	講師紹介・IM趣旨説明	IM実行委員長	大溪秀夫
		基調講演		
		「ロータリーの明日を考える」		
		パストガバナー	鈴木重彦様	
		～休憩・コーヒータイム(10分)～		
	2:40	パネルディスカッション		
		「—新会員の声を聞く—」		
		パネリスト	(入会年月)	
		三条RC	中條克俊(2015年10月)	
		燕RC	藤崎滋人(2014年7月)	
		分水RC	下村克実(2014年5月)	
		吉田RC	大谷直文(2015年7月)	
		三条北RC	松山浩仁(2014年8月)	
		田上あじさいRC	丸山記義(2016年8月)	
		三条南RC	長谷川直哉(2013年9月)	
	4:00	講評	アドバイザー	鈴木重彦様
	4:15	2018-2019年度ホストクラブ紹介		
		〃ホストクラブ挨拶	分水RC会長	久住勲夫
		2018-2019年度ガバナー紹介		
		〃ガバナー挨拶	ガバナーエレクト	川瀬康裕
	4:45	閉会点鐘	ガバナー補佐代理	丸山征夫
		～休憩(15分)～		
	5:00	懇親会	司会	平松修之
		開会の言葉	IM副実行委員長	田代徳太郎
		乾杯	パストガバナー	中條耕二
		アトラクション “The Mandums”		
		「手に手つないで」斉唱		
		中締め	パストガバナー	馬場信彦
	6:30	諸事お知らせ・閉会		平松修之



基調講演

「ロータリーの明日を考える」

国際ロータリー第2560地区
パストガバナー 鈴木重壱 様

- 1、ドイツで感じた世界的激変の兆候から
ロータリーを考える
- 2、規定審議会で感じたこと
- 3、ロータリーの明日を担おう

はじめに…ドイツ夜話より

滞在中にイギリスでテロ発生
知人たちが開いてくれた歓迎会の話題の中から

☆EUから見た日本

- ・自然と一体化した文化国家…神道、茶道、華道、柔道、剣道etc
- ・勤勉、礼節を重んじた生き様…日本文化に崇高さを感じる。
しかし、これほどの国が、この世界的危機に、何故リーダーシップが取れないのか???

☆何時から日本は変貌したのか

- ・国家感、危機感の希薄さ
- ・政治への無関心さ
原爆を落とされても、なお、平和維持に対する危機感が無いウニ？
国会では依然として井戸端会議的な話題に時間を浪費している？
- ・軍隊が無くて国は守れるのか？ 国連軍などあてにしてはいけない。

国民を見れば平和ボケという意味がわかる
…など

その間に我々は世界をリードすべく新たなビジョンを進めている。

1、ドイツで視た世界的激変の兆候から ロータリーを考える

未知との遭遇に備えて

いよいよ人類史に例を見ない劇的変容期の幕開けか？

第四次産業革命とは

ドイツ政府はインダストリー4.0を文字通り「第4次産業革命」と位置付けている。

インダストリー4.0とは

日本と並ぶモノづくり大国ドイツでは今、「インダストリー4.0」と呼ばれる産業改革プロジェクトが産官学の共同で進められている。
工場の生産設備や物流の現場などをインターネットで結び、AIによる自動管理で製造業の生産性、効率性、柔軟性などを飛躍的に高めようとする試み。

ドイツの国家プロジェクト

第1次産業革命

18世紀、英国から世界に広がった繊維工場などへの「蒸気機関」の導入によるもの。

第2次は

20世紀、米国を中心とする「モーターやベルト・コンベヤーなどの電気技術」によるもの。

第3次は

20世紀後半、日本を中心とするエレクトロニクス(マイクロ世界を解明する量子物理学に基づき、電子を自在に操作する技術)によるもの。

ここまででは何とか付いて来れた。生活も便利で豊かさを満喫できた

そして第4次産業革命は

「インターネットやAI」の製造業への導入で世界をリード。

AIによる劇的変革(進化?)

SFとして想像していた世界が現実化する時代の到来は目前

地球を超えた範囲での変化・・・もはや避けようのない流れ

ロータリーも世界潮流のガラバコスにならないために、この現実を目をそらす対応する必要あり。

ロータリアン個々の事業展開の手法は勿論の事、クラブ会員の職業分類など、ロータリーとして避けては通れない問題が山積。

この現実を前に、いかに対処するか！ 出来るか！！

しなければならない！！！！

2、規定審議会で感じたこと

これまでと大きく変わった激変を予想させるに十分な異様なムードの中で進行

「時代に追いつき、時代に適合して、将来の準備をする」ために2016年度の規定審議会で、クラブ運営に大幅な柔軟性を認める一方、ロータリーの本質を忘れてはならないということからロータリーの目的、中核的価値観の「親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ」は変更されなかった。

キーワードはロータリーの「柔軟性」

- ① 例会、会員身分の大幅改正
- ② 例会システムの柔軟な対処法

RIが決断に至った背景

- ① グローバル社会で活躍するリーダーの現実的環境からの判断。
- ② インターネット・AIを駆使して動く社会環境の中では、従来システムでは対応不可。
- ③ 有能なる会員の獲得手段、危険を伴う紛争地域でのロータリー活動への対処法、としての会員身分の変更。

※いづれをとっても、日本国内の価値観ではなかった

予測・・・世界の経済基盤の激変やテロなど国際的变化を見れば、EUとイギリスやトランプに代表されるナショナリズムなどに見られる、白人中心の世界の仕組みがAIという、人類でない存在が介入することで変容する。

ロータリーもRI一極集中の時代から変わらざるを得ないであろう。

いかなる事態にも備えるためには、このような現状を正確に理解し、日々の各クラブの活動をスキルアップする事だ。

ひとりごと

- ☆EU離脱の揺り戻し現象、トランプ政権の「死に体」化、目前か？
- ☆中華思想の覇権主義と世界進出（一带一路政策）
- ☆世界の趨勢をどう読み取るか・・・ロータリーにも多大な影響があって当然

我々はどう判断し、将来を組み立てるのか・・・

身近で楽しいロータリーにする努力

場合によっては生体間移植も必要

3、ロータリーの明日を担おう！

新会員の声を聞き、如何に応えるか！

約35,000 クラブ、120 万人の会員を擁する世界有数の奉仕団体となった国際ロータリー・・・

今、ロータリーに何が必要か？

不易流行（松尾芭蕉の俳諧理念・哲学）
「不易」...永遠に変わらない、伝統や芸術の精神。
「流行」...新しみを求め、時代とともに 変化するもの。

相反するように見える流行と不易も同根である。

形にとらわれず、本質を守り、新たな時代を切り開こう！
ロータリーの旗を掲げよ！ 規範は四つのテスト

新会員の要望の中にもヒントあり！（長岡クラブの例）
偏らない心、捉われない心、こだわらない心、般若心経空の心也



次週例会 9月20日

「施設訪問例会」 12:30開会点鐘
於 グッデイいきいきサポートセンター

次々週例会 9月27日

「外部卓話」三菱東京UFJ銀行
新潟支社 支社長 寺本親人様

